

八代市立図書館講座
(2023年10月)

赤ちゃんは賢い～赤ちゃんの心の発達のおはなし

福田病院小児科健診部長 土屋 廣幸

10月15日(日)に八代市立図書館で講演を行いました。図書館からは一般の方が興味を持たれるような難しくない話をとご希望で、赤ちゃんの心の発達の話にしました。会場は40席準備してありましたが満席でした。

お話の前半では赤ちゃんの知的発達について今までの科学論文を元に述べました。

1か月までの赤ちゃんは、①お母さんの声が好き、②母国語が好き、③おなかの中で聞いていたお話はわかります。

5～9か月になると、④数の違いがわかる、⑤じゃまする人より助けてくれる人が好き、そして⑥日常的な物の名前を知っています。

後半は私たちの観察研究の話をしました。赤ちゃんには最初の入浴で泣く子と泣かない子がいて、性格の一つである新しい刺激に対する恐れを反映しているらしいこと。

性格は生まれつき(遺伝)と環境によって決まると考えられています。ある論文によれば、子育て熱心なお母さんネズミと子育て無関心のお母さんネズミがいて、子どもは育てのお母さんと同じタイプに成長するそうで、子育て(環境)の重要性が明らかになっています。

講演後、活発な質疑応答もあり、参加の皆様には楽しんでいただけたようでした。



自然食品の店

「プラザナチュラル」から お歳暮ギフトのご案内

冬の贈り物の季節となりました。贈り物のご準備はお済でしょうか？

今年も自然食品の店「プラザナチュラル」では12月1日(金)～12月20日(水)までお歳暮ギフトの販売を致します。

大人気のドレッシング話合せやレトルトカレーをはじめ、冷凍食品のピザなど取り揃えております。

毎年大好評のお正月に欠かせない「福田病院 母と子の農園」米使用の餅の詰め合わせもご用意致しております。

クリスマスは恒例のケーキ・シューレンの販売を致します。シューレンはコアラ工房のパティシエ手作りです毎年たくさんの方にご注文頂いております。

冬の贈り物にはぜひ、「プラザナチュラル」の商品をご利用下さい。



お問い合わせは、福田病院1F 自然食品の店「プラザナチュラル」 TEL・FAX 096-322-9278

年末年始休診のお知らせ

12/30 土	31 日	1/1 月	2 火	3 水
通常通り	休診	休診	休診	通常通り

個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル郵送のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの郵送の他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、あらかじめご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

コアラジャーナル編集部



コアラ ジャーナル

KOALA JOURNAL

発行所 熊本市中央区新町2丁目2-6
〒860-0004 電話 (096) 322-2995
http://www.fukuda-hp.or.jp
info@fukuda-hp.or.jp
愛育会 福田病院
購読料 一部 30円 年額300円
第461号 毎月1回 1日発行

子どもの感染症

副院長・小児内科部長 後藤 啓

寒い冬が近づいてきましたが、皆様風邪などひかれていないでしょうか。…という季節の挨拶の決まり文句のように、冬は色々な感染症の流行する時期です。

新型コロナウイルスのパンデミックにより、皆様の感染症に対する意識もずいぶん変わったのではないのでしょうか。やはり、新型コロナウイルスが感染法上の2類相当であった時期は、皆様のマスクや手洗い、換気、人ごみ avoidance、などの行動により、小児科の現場では他の感染症も激減していた様に強く感じていました。しかし、新型コロナ感染症が5類相当になってからは、あらゆる感染症が大流行しています。まるでコロナ禍の約3年間に流行しなかった感染症が一気に3年分やってきたかのようです。

そこで、代表的な感染症の感染経路や予防方法などを知っていただき、日々の感染症予防に役立てていただければと思います。

まずは感染経路の種類について
① 空気感染
感染症の病原体が感染力を持ったま

ま空気中に浮遊し、それを吸い込む事によって感染する。感染力が強い。

② 飛沫感染
感染している人の咳やくしゃみ、会話などで飛び散った飛沫に含まれる病原体を近くにいる人が吸い込む事によって感染する。飛沫が届く範囲は1～2mと言われており、マスクや距離をとる(ソーシャルディスタンス)である程度予防することが出来る。

③ 接触感染
感染している人の皮膚や粘膜に触れたり、病原体の付いた物に触れたりした手で、自分の鼻や口を触れることで感染する。手洗いや手指消毒が有効。

④ 糞口感染(経口感染)
感染者の吐物や便などに存在する病原体が何らかのかたちで飛び散り、病原体のついた物を最終的に食べる(飲む)ことにより感染する。次に病気(病原体)の種類別に

- ・インフルエンザ(飛沫、接触感染)
- ・マスクや手洗い、ソーシャルディスタンス等有効。アルコール消毒も効果あり。
- ・アデノウイルス感染症(プール熱(咽頭結膜熱))(飛沫、接触感染)
- ・マスクや手洗い等有効。アルコー

ル消毒は効きにくく、塩素系消毒液が有効。

・RSウイルス感染症(飛沫、接触感染)
マスク、アルコール等有効。年少児(特に0歳児)は重症化する可能性も。年長児が感染しても軽い風邪症状の場合が多く、風邪症状のある年長児(大人も)は年少のきょうだいに近づかない。

・溶連菌感染症(飛沫、接触感染)
マスク、手洗い、アルコール消毒は有効。
・手足口病、ヘルパンギーナ(飛沫、接触感染)
マスク、手洗い、アルコール消毒は有効。

・感染性胃腸炎(ロタウイルス、ノロウイルスなど)(糞口感染)
アルコールは効きにくく塩素系消毒液が有効。熱に弱い洗濯物など熱湯で消毒すると良い。自然界で長時間病原性をもっている。感染者の吐物やおむつなど処理したときは気を付ける。料理や食事時などもしっかり手洗いを。

感染症に気をつけながらもあまり神経質になりすぎないように、楽しい冬をお過ごしください。

福田病院では新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため入館制限を行っております。

詳しくは福田病院のホームページをご覧ください。



ホームページ



LINE



Instagram



facebook



母親学級(各教室等)、マタニティスポーツやよちよちサークルの開催については下記へお問合せください。

●母親学級(各教室等)のお問合せ●

< ゆうかり倶楽部 >

【受付時間】9:00～17:00(日祝除く)
【ゆうかり倶楽部直通番号】TEL: 096-322-5116

